

〈支援企業を訪問しました〉

株式会社 名取製作所 殿

『60年蓄積したプレス技術で応え続ける!』

★(株)名取製作所/久喜工場を訪問し、名取秀幸社長にお話しを伺いました。

創業は1949年、プレス加工を中心に製品製作をしています。硬鋼線・異形線の硬くて伸びにくい素材をコイルの状態から直接加工し、きれいな3次元の形状に曲げていく加工が得意です。金型も自作しています。

ワイパーのアームピースは国内シェアNO.1。自動車や新幹線に使用されています。最近ではパラリンピックメダリストに義肢部品を提供し注目されています。

★事業内容 ①ワイパー/アームピース ②航空・医療・宇宙関連

③リバースエンジニアリング(今あるものを改善・最適化していく) ④スポーツ用義肢

★本社：上尾市愛宕、工場：久喜菖蒲工業団地、湾岸ラボ(研究所)：東京都江東区

《今後の課題と取り組み》

課題は事業の第2の柱を作り上げる事です。取り組みとしてスポーツ用義肢分野などの実績を活かして新規開拓を図り、現在推進中です。

★アブセックとの取り組み・支援内容

当社はものづくりには自信がありますが、営業関係を強化するためアブセックにアドバイスを求めました。アブセックの渡辺氏の支援で、開発営業の進め方全般、特に新規開拓の進め方、ニーズの発掘、シーズの具現化、開発営業の仕組みづくり等に取り組んでいます。渡辺氏は営業会議にも参加して課題について助言、顧客訪問にも同行してアドバイスいただいています。

★アブセック支援による成果と課題解決に向けて

毎週月曜日に営業会議を行いPDCAを実践することにより業務改善が定着し、業務の進め方が改善され、新規開拓分野の売上アップにつながっています。ホームページからの問い合わせも増えました。当社の課題は次の柱を作り上げて体質を強くすることです。航空分野、福祉分野を開拓し育てて行きたい、東京都の2020年プロジェクトに向けて湾岸ラボの研究室が動き出しているので成果を早く出して行きたいと考えています。

☆工場視察の感想

社長の方針で『見える化』が徹底されていました。至る処で改善前・改善後の作業内容・手順等が明示され、その上数値化されて表示されていました。改善点に加えて良い点も表示されて社員の意欲を高める工夫がされていました。(野村 記)



(株)名取製作所 久喜工場



アブセック/渡辺氏も参加の営業会議



ご意見・お問い合わせはこちらまで

上尾商工会議所 桶川市商工会 伊奈町商工会 北本市商工会 鴻巣市商工会
アブセック事務局 TEL 048-773-2391 E-mail abcec@ageocci.or.jp